

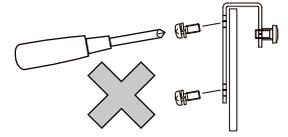
# LIxIL 玄関引戸 オートクローズ/フリーストッパー 取付け説明書



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

## ■取付け上のお願

- 駆動装置のワイヤーを引き出した状態で急に手を離さないでください。引き込まれる力（衝撃）によって部品が破損する（ワイヤーが切れる）ことがあります。
- ねじは穴に対して斜めにねじ止めしないでください。ねじ山がつぶれてしまいねじが回せなくなります。



## ■セット内明細

※図は右勝手(R)を示します。左勝手(L)は対称(駆動装置ユニット(B)は非対称)です。

### ■オートクローズセット(A) (L用・R用 区分あり) (各小袋入り)

<p>全開保持板バネユニット</p> <p>…上枠に取り付けます</p> <p>①板バネ・金具付…1個 ②取付ねじ(a)…2本</p>	<p>全開保持ローラーユニット (LR共通)</p> <p>…吊車に取り付けます</p> <p>①ローラー・金具付…1個 ②取付ねじ(b)…2本</p>	<p>ラックユニット (LR共通)</p> <p>…上枠レール溝に取り付けます</p> <p>&lt;取付状態図&gt;</p> <p>①中央ラック…1個 ②端末ラック(モヘア付)…2個 ③固定プレート(取付ねじ(c)2本付)…2個 ④六角レンチ…1本</p>	<p>制動装置ユニット</p> <p>…吊車に取り付けます</p> <p>①制動装置…1個 ②取付ねじ(b)…2本</p>	<p>ワイヤー固定金具(A)</p> <p>…吊車に取り付けます</p> <p>①金具…1個 ②取付ねじ(b)…2本</p>	<p>駆動装置ユニット(A)</p> <p>…上枠に取り付けます</p> <p>①駆動装置・金具付…1個 ②取付ねじ(a)…2本</p>
---	--	--	---	--	--

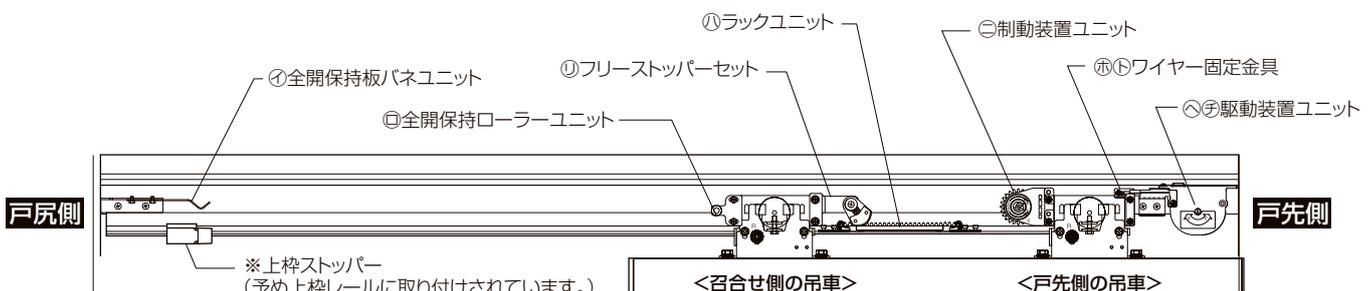
### ■オートクローズセット(B) (L用・R用 区分あり) (各小袋入り)

<p>全開保持板バネユニット</p> <p>…上枠に取り付けます</p> <p>①板バネ・金具付…1個 ②取付ねじ(a)…2本</p>	<p>全開保持ローラーユニット (LR共通)</p> <p>…吊車に取り付けます</p> <p>①ローラー・金具付…1個 ②取付ねじ(b)…2本</p>	<p>ラックユニット (LR共通)</p> <p>…上枠レール溝に取り付けます</p> <p>&lt;取付状態図&gt;</p> <p>①中央ラック…1個 ②端末ラック(モヘア付)…2個 ③固定プレート(取付ねじ(c)2本付)…2個 ④六角レンチ…1本</p>	<p>制動装置ユニット</p> <p>…吊車に取り付けます</p> <p>①制動装置…1個 ②取付ねじ(b)…2本</p>	<p>ワイヤー固定金具(B) (LR共通)</p> <p>…吊車に取り付けます</p> <p>①金具…1個 ②取付ねじ(b)…2本</p>	<p>駆動装置ユニット(B)</p> <p>…上枠に取り付けます</p> <p>①駆動装置・金具付…1個 ②取付ねじ(a)…2本</p>
---	--	--	---	---	--

### ■フリーストッパーセット(L用・R用 区分あり) (別売りオプション)

<p>フリーストッパーセット</p> <p>…吊車に取り付けます</p> <p>①ゴム金具付…1個 ②取付ねじ(d)…2本</p>
---

## ■取付け位置(全体図)



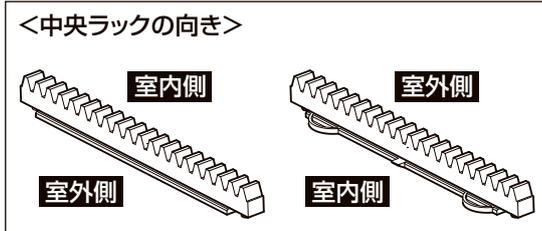
## ■取付け方法

### 1 ラックユニットの取付け

①固定プレートを(図-1)の向きで、上枠レールの溝にスライド挿入します。ねじ先がプレート裏面から突出しているのを、ねじを回してひっこめてから挿入してください。

②中央ラックの端部(突起)に端末ラック(モヘア付き)の穴をはめ合わせた状態(図-2)で上枠レールの溝にスライド挿入(押し込み)します。(図-3)

※室内側・室外側の向きがありますので下図の向きに合わせて取り付けてください。

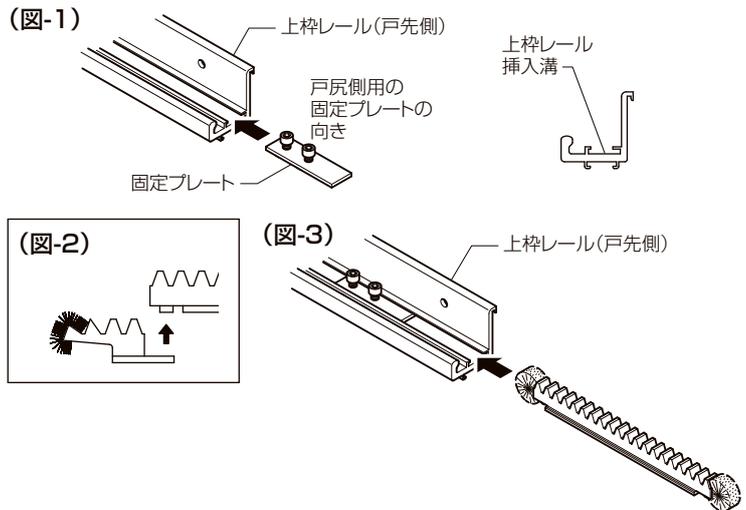


※取付け位置は、ラック端部の山が上枠レール端部から約250mmの位置になるように取付けます。(図-4)

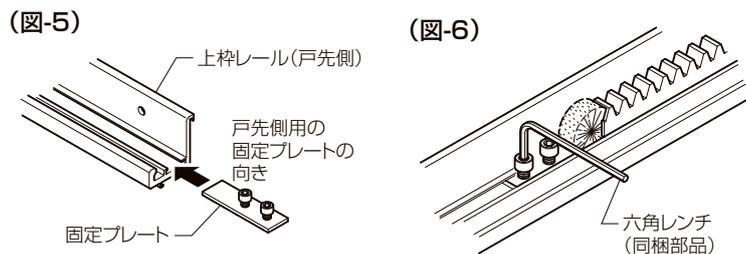
③もう1つの固定プレートを(図-5)の向き(手順①の戸尻側用とは逆向き)で、上枠レールの溝にスライド挿入します。

④戸先側の固定プレートを先に(図-4)の位置で、ねじ頭を六角レンチ(同梱部品)で回して固定します。次に、戸尻側の固定プレートをラックを挟むように押し付けた状態で、六角レンチで同様に固定します。(図-6)

(固定プレートの戸先側のねじ頭の中心が約220mmの位置になるように取付けます。(図-4))



(図-4) <ラック取付け位置>

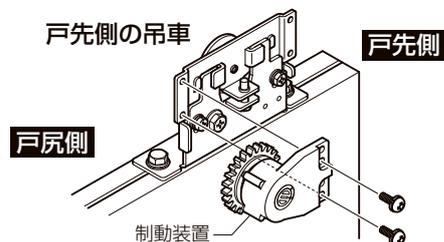


### お願い

※六角レンチの先端を親指で押してレンチがたわむまで回してください。緩いと使用してるうちにラックがずれて扉の閉まる速度が遅くなる位置が戸先側にずれて閉じる際の引き込みがされなくなることがあります。

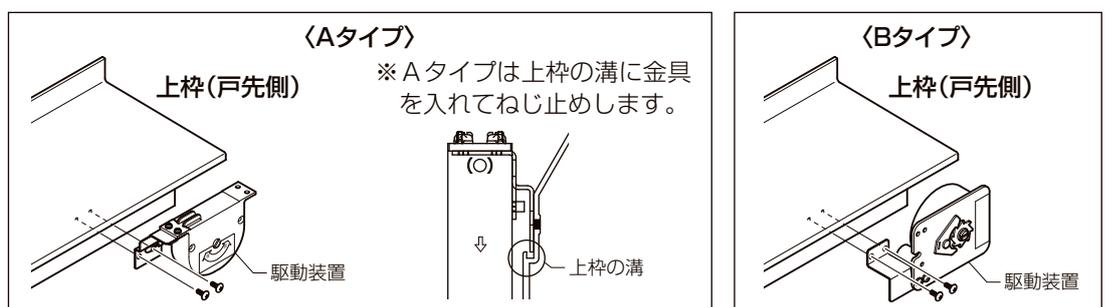
### 2 制動装置(ブレーキ・減速機能)ユニットの取付け

ラックが無い位置までドア本体を開けた位置で取付けます。戸先側の吊車の戸尻側の取付け穴に、ねじ止めします。



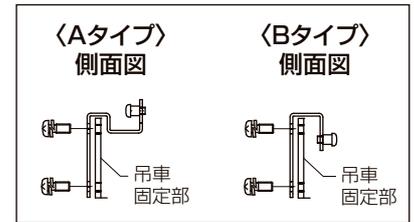
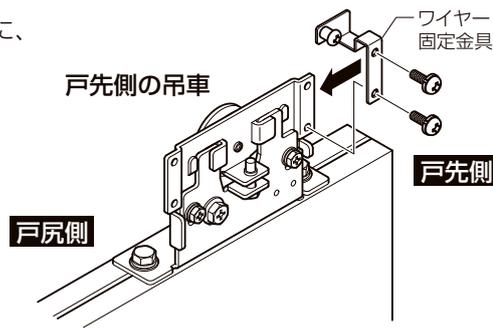
### 3 駆動装置(ワイヤー引込み機能)ユニットの取付け

上枠の戸先側の取付け穴に、ねじ止めします。



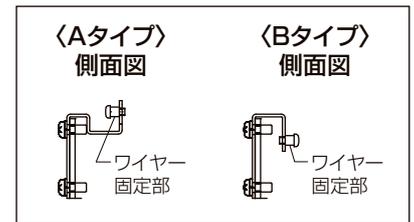
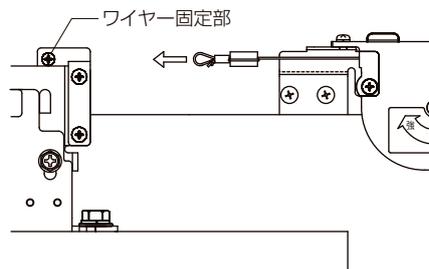
#### 4 ワイヤー固定金具の取付け

戸先側の吊車の戸先側の取付け穴に、ねじ止めします。



#### 5 駆動装置のワイヤーの連結

ドア本体を少し開けた状態で駆動装置のワイヤー先端(閉じ輪)を、ワイヤー固定金具のねじ頭を通過させて取付けます。

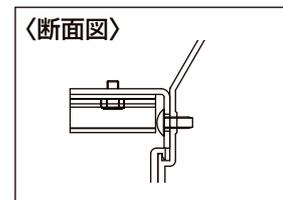
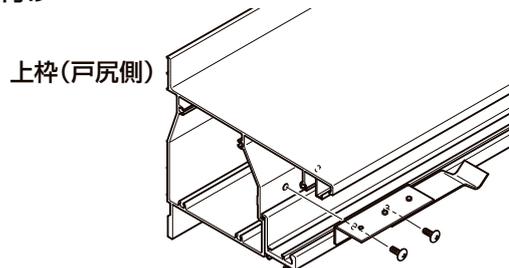


#### お願い

※ワイヤーを付け外しする場合は、ドア本体を少し開けた状態にして行ってください。

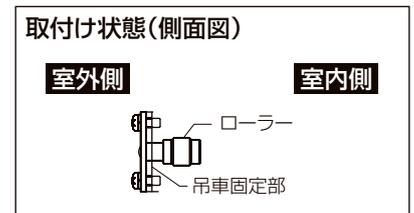
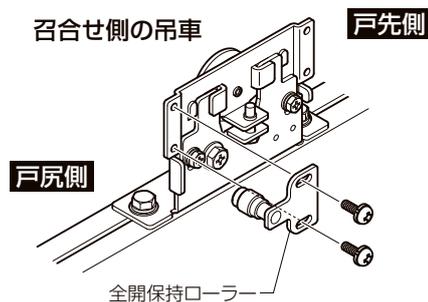
#### 6 全開保持板バネユニットの取付け

上枠の戸尻側の取付け穴に、ねじ止めします。



#### 7 全開保持ローラーユニットの取付け

召合せ側の吊車の戸尻側の取付け穴に、長穴の中心位置でねじ止めします。

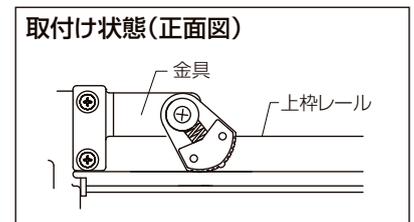
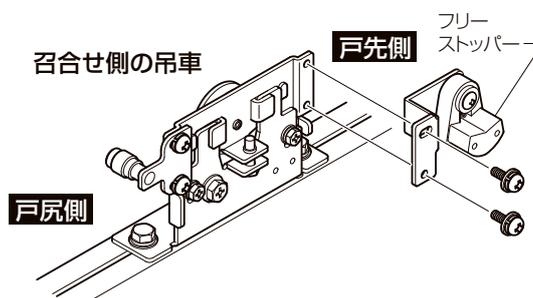


#### 8 フリーストッパー(別売り部品)の取付け

召合せ側の吊車の戸先側の取付け穴に、ねじ止めします。

※先に下側(丸穴)を仮固定して、金具が上枠レールと平行になるように、上側(長穴)を固定します。

最後に下側のねじを本固定してください。



## 調整方法

### ドア本体の閉じ速度の調整

#### お願い

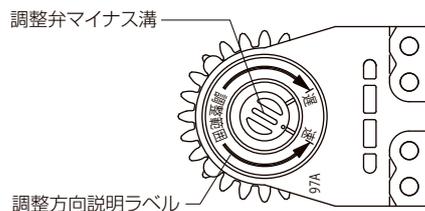
- ※閉じ速度は、全開(約800mm)から全閉までが約6~8秒になるように調整してください。
- ※速度が速いと閉まり際にドア本体と枠の間に挟まれることがあります。
- ※速度が遅すぎる(あるいは閉まらない)場合は、ドア本体の建付け調整を行ってください。

- ①制動装置の調整弁をマイナスドライバーで回して調整します。  
※出荷時は中間(調整弁の溝が水平)に設定してあります。
- ②制動装置を最速に調整した状態から、更に速度を速くしたい場合は、駆動装置の調整弁をマイナスドライバーで回して調整してください。  
※出荷時の引込み力は弱い設定にしています。  
※引込み力の強弱の差は弁が3回転(360度×3)で約1N変化します。

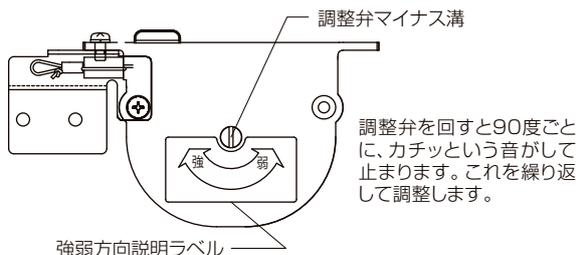
#### お願い

- Aタイプの引込み力の調整機構には、リミッター(3回転までの制限規制)がついています。  
※それ以上無理に回す、あるいは強い力で押し込むと破損(調整弁が陥没)することがあります。
- Bタイプの引込み力の調整機構には、リミッター(回転の制限規制)がついていませんので、回しすぎないように注意してください。  
※強くする方向に回しすぎると、調整弁から潤滑油(白色のグリス)がにじみ出るなど、使用してるうちに部品が壊れることがあります。  
※弱くする方向に回しすぎると、ワイヤーが引き込まなくなりますので、調整する際はドア本体が閉じた状態で行ってください。

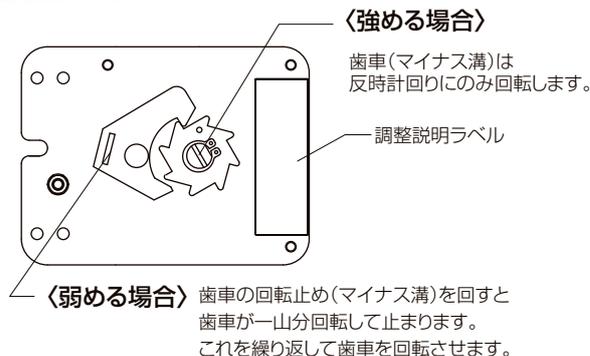
#### <制動装置>



#### <駆動装置：Aタイプ>



#### <駆動装置：Bタイプ>



#### ●閉速度を速くしたい

制動装置	「速」方向に回す
駆動装置	(Aタイプ)「強」方向に回す (Bタイプ)「強める」

#### ●閉速度を遅くしたい

制動装置	「遅」方向に回す
駆動装置	(Aタイプ)「弱」方向に回す (Bタイプ)「弱める」

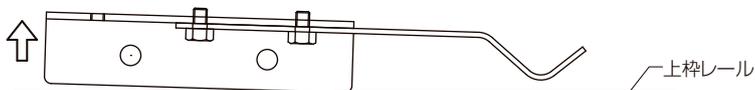
### ドア本体の全開状態の保持力の調整

全開保持板バネ取付けねじを緩めて、板バネの角度を傾けて保持力を調整します。

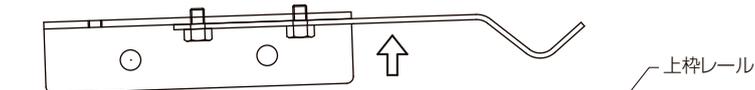
#### お願い

- ※ドア本体を開ける勢いによって、ストッパーとの跳ね返りで保持されない場合があります。その時はストップ保持力を強くするのではなく開ける勢いを弱めてください。

#### <強める場合>



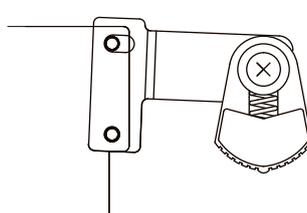
#### <弱める場合>



### フリーストッパーの保持力の調整

上側の穴が長穴になっていますので取付けねじを上下とも緩めて、フリーストッパー金具の角度を傾けて保持力を調整します。

#### <強める場合>



#### <弱める場合>

